2025 年 8 月 13 日
株式会社 FOLIO

AI 投資「ROBOPRO」預り資産残高 800 億円突破のお知らせ

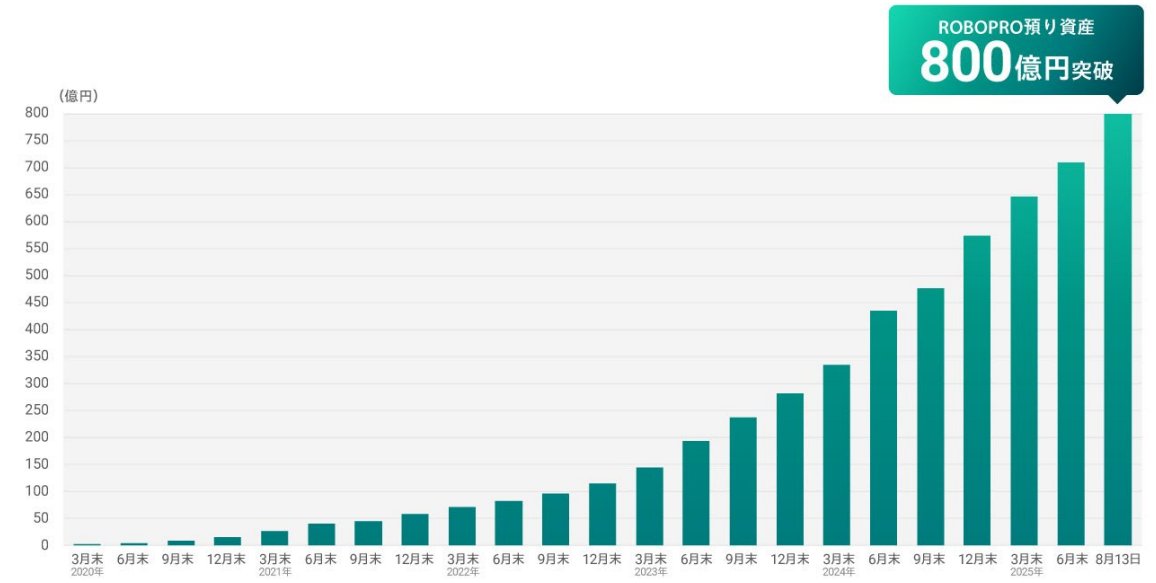
2025 年 7 月の月間での残高増加は過去最高を記録

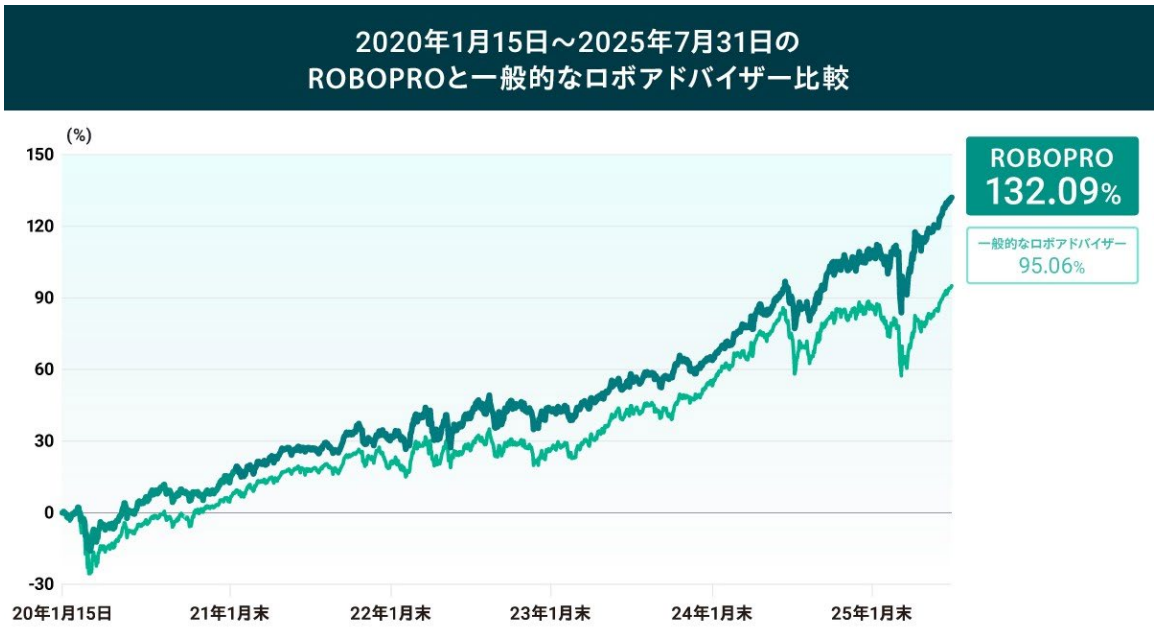
SBI グループで革新的な金融ソリューションを提供する株式会社 FOLIO ホールディングスの子会社である株式会社 FOLIO（本社：東京都千代田区、代表取締役：四元 盛文、以下「FOLIO」）は、AI 投資「ROBOPRO」の預り資産残高が、2025 年 8 月 13 日（水）時点で 800 億円を突破したことをお知らせいたします。なお、2025 年 7 月の月間での残高増加額は約 79 億円となり、過去最高額を記録しました。

お客さまの資産を世界中の株式や債券などに自動で分散投資するロボアドバイザーの中でも、「ROBOPRO」は、AI が相場上昇・下落を予測し、その予測を基に投資配分をダイナミックに変更するという特徴を持つ、極めて独自性の高いサービスです。

「ROBOPRO」のサービス開始から約 5 年半が経過しましたが、その間には、トランプ関税ショックのみならずコロナショックや 2024 年夏の日本株式を中心とした下落局面等、多くの相場変動に見舞われました。「ROBOPRO」はサービス開始以来、AI による将来予測を活用した機動的な投資配分の変更や、相場変動時にも感情に左右されない合理的な判断を行い、様々な局面を乗り越えながら運用を続けてきました。「ROBOPRO」の運用実績については、リリースされた 2020 年 1 月 15 日から 2025 年 7 月 31 日までの期間で見ると、7 月 31 日時点で+132.09%（※1）となり、各月末時点での実績では 2025 年 5 月末に更新した最高値を 3 か月連続で更新しています。

FOLIO は今後もより多くのお客さまに「ROBOPRO」をお使いいただけるよう、さらなる商品性の改善を図ってまいります。また、引き続き相場対応力の高い「AI 投資」を実現し、これからも皆さまの資産形成に貢献してまいります。





※1　ROBOPRO 運用実績について
サービス開始当初（2020 年 1 月 15 日）から表示日まで、または表示している期間において、ROBOPRO サービスに投資していた場合のパフォーマンスです。運用手数料を年率 1.1%（税込）徴収し、リバランスは最適ポートフォリオとの乖離がないように実施したと仮定して計算しています。分配金は投資の拠出金銭に自動的に組み入れ、リバランスにより再投資したと仮定して計算しています。分配金やリバランス時の譲渡益に係る税金は考慮していません。小数第 3 位以下を切り捨てて表示しています。将来の運用成果等を示唆又は保証するものではありません。

※2「一般的なロボアドバイザー」の運用シミュレーションについて
「一般的なロボアドバイザー」とは、利用者がリスク許容度に応じて設けられている複数の運用コースの中から一つのコースを選択し、一般的な運用アルゴリズム（ノーベル賞を受賞した理論に基づき、金融機関において広く使われている平均分散法を採用。平均分散法における期待リターンは CAPM を用いて算出。）を用いて自動で運用を行う投資一任サービスのことを指します。本運用シミュレーションは、一般的な運用アルゴリズムで ROBOPRO と同じ ETF を運用したと仮定したシミュレーション結果です。リスク許容度はやや高めとし、5%~40%の保有比率制限を設けて最適ポートフォリオを算出しています。運用手数料を年率 1.1%（税込）徴収し、リバランスは最適ポートフォリオとの乖離がないように実施したと仮定し、分配金は投資の拠出金銭に自動的に組み入れリバランスにより再投資したと仮定して計算しています。分配金やリバランス時の譲渡益に係る税金は考慮していません。小数第 3 位以下を切り捨てて表示しています。将来の運用成果等を示唆又は保証するものではありません。

■「ROBOPRO」の特徴

1. 40 以上の先行指標を多角的に分析し、将来を予測
   AI が 40 種類以上のマーケットデータを使い、約 1,000 種の特徴量を組み合わせて多角的に分析し、金融市場を予測しています。分析に用いるマーケットデータは、実際の景気より先に上下する「先行性の高いデータ」のみを厳選しており、これにより精緻な予測が期待されます。
2. 合理的な判断を行い、トレンド変化への対応が期待される
   AI 技術と伝統的な金融工学理論を融合させた合理的な投資判断プロセスで運用が行われます。人は感情や思い込みに左右され冷静な判断を行うのが難しいことがありますが、本サービスはそれらに左右されないため、定量的な視点で合理性に徹した判断を行います。
3. AI の予測を基に、毎月投資配分を変更
   ある時は攻めの資産である株式の比率を増やし、またある時は守りの資産である金の比率を上げるなど、相場予測に基づく投資配分により、パフォーマンスの最大化を目指し続けます。なお、相場の急変時には臨時で投資配分の変更を行い、相場の変化に対応します。

▶「ROBOPRO」の詳細については、以下 URL をご確認ください。
https://ai.folio-sec.com

■AI 投資ノウハウの活用

FOLIO が「ROBOPRO」を通じて培ってきた AI 投資のノウハウは「SBI ラップ AI 投資コース」（株式会社 SBI 証券）、「ひめぎんラップ／ROBO PRO AI ラップ」（株式会社愛媛銀行）および「あしぎん投資一任サービス ＳＴＯＲＹ AI コース」（株式会社足利銀行）でも活用されています。また SBI 岡三アセットマネジメント株式会社により設定された公募投資信託「ROBOPRO ファンド」および「SBI 岡三 NASDAQ AI アクティブファンド」、三井住友 DS アセットマネジメント株式会社により設定された単位型公募投資信託「ゴールドマン・サックス社債／ＦＯＬＩＯ・ＡＩマルチアセット戦略ファンド２０２５－０５」においては、FOLIO の AI 投資戦略に基づく投資助言を行っています。

【金融商品取引法等に係る表示】

商号等：株式会社 FOLIO 金融商品取引業者
登録番号：関東財務局長（金商）第 2983 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

＜手数料等及びリスク情報について＞
FOLIO の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。
FOLIO で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、金融商品の取引においては、株価、為替、金利、その他の指標の変動等により損失が生じ、投資元本を割り込むおそれがあります。ご契約の際は契約締結前交付書面等の内容を十分にご確認ください。
手数料等及びリスクの詳細はこちら
https://folio-sec.com/support/terms/transaction-fees

■株式会社 FOLIO ホールディングスについて

FOLIO ホールディングスは、「明日の金融をデザインする。」をミッションとして掲げ、これからの社会に求められる金融ソリューションの創出を通じて、豊かな未来の実現を目指しています。現在は、一般のお客さまや金融機関に対して投資一任運用ソリューションや投資助言サービスを提供する株式会社 FOLIO と、投資運用およびトレーディングのための AI ソリューションを開発する AlpacaTech 株式会社を傘下に擁し、両社による強力な事業シナジーのもと、高度な技術力を駆使した金融ソリューションを拡充しています。今後もお客さまや社会の課題に真摯に向き合い、当社グループの強みである技術力と創造力をもって新しいソリューションを設計し、より多くのステークホルダーに対して当社グループの価値を提供してまいります。なお、FOLIO ホールディングスは東京証券取引所プライム市場に上場し SBI 証券を傘下に擁する SBI ホールディングス株式会社のグループ会社です。

本社所在地：東京都千代田区一番町 16-1 共同ビル一番町 4 階
事業内容：グループ会社の経営管理および付帯業務
代表者：代表取締役社長 兼 CEO 甲斐 真一郎
設立：2019 年 4 月 1 日
URL： https://folio-hd.com

■株式会社 FOLIO　会社概要

本社所在地：東京都千代田区一番町 16-1　共同ビル一番町　4 階
事業内容：第一種金融商品取引業、投資運用業、投資助言・代理業
登録番号等：金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第 2983 号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会
代表者：代表取締役　四元　盛文
設立：2015 年 12 月 10 日
URL：https://folio-sec.com

＜本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先＞

株式会社 FOLIO　広報担当：武藤、関谷、下村
E-mail：　pr@folio-group.com